学校番号	309

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物基礎演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新課程「生物基礎」　（数研出版）						
副教材等	新課程リードLightノート生物基礎　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年次に学習した「生物基礎」について、理論や概念を実際の問題に適用し理解を深める。基礎的な内容から応用的なものまで幅広く扱い、生物や生物現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養う。

2　学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら，生物や生物現象について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付ける。観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物の特徴について，生物の共通性と多様性の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	生物の共通性と多様性について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，科学的に考察し表現しているなど，　科学的に探究している。	生物の共通性と多様性に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようと　している
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学	単	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法

				知(a)	思(b)	主(c)
1	生物の特徴	生物の特徴 ・生物の多様性と共通性 ・エネルギーと代謝 ・呼吸と光合成 遺伝子とそのはたらき ・遺伝情報とDNA ・遺伝情報の複製と分配 ・遺伝情報の発現	a:生物の共通性と多様性の基本的な概念や原理・法則などを理解している。観察, 実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。生物とエネルギーの基本的な概念や原理・法則などを理解している。 b: 生物の共通性と多様性および生物とエネルギーについて, 問題を見いだし見通しをもって観察, 実験などを行い, 科学的に考察し表現しているなど, 科学的に探究している。 c: 生物の共通性と多様性および生物とエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり, 見通しをもったり振り返ったりするなど, 科学的に探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト	確認テスト 提出レポート
2	ヒトの体内環境維持	ヒトの体内環境の維持 ・体内での情報伝達 ・体内環境の維持のしくみ ・免疫のはたらき	a: 神経系と内分泌系による調節について, 情報の伝達の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに, 科学的に探究 するために必要な観察, 実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b: 情報の伝達について, 問題を見いだし見通しをもって観察, 実験などを行い, 科学的に考察し表現しているなど, 科学的に探究している。 c: 情報の伝達に関する事物・現象に進んで関わり, 見通しをもったり振り返ったりするなど, 科学的に探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト	確認テスト 提出レポート

3	生物の多様性	生物の多様性と生態系 ・植生の遷移 ・植生の分布とバイオーム ・生態系と生物の多様性 ・生態系のバランスと保全	a: 能 生態系とその保全について，生態系と生物の多様性，ならびに生態系のバランスと保全の基本的な概念や原理・法則などを理 解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付け ている。 b: 生態系と生物の多様性，ならびに生態系のバランスと保全について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い， 科学的に考察し表現しているなど，科学的に探究している。 c: 生態系と生物の多様性，ならびに生態系のバランスと保全に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト	確認テスト 提出レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度